

◎超AT 美ら沖

擬似ボーナスの連チャンで出玉を増やす6号機が七匠から登場。初当たり後などに突入するストック放出モードが本機のカギ。ストックの個数分（最大7個）、111G以内に連チャンします。また、設定変更時や天井到達時の恩恵も用意しているなど、朝から夜まで、ユーザーの打ちどきを選ばない仕上がりになっています。

純増約4枚/GのAT機。BIG BONUS成立時に白7図柄がそろると「超1G連モード」へ。1G連が平均6回続くので、期待値は約1200枚に。



©NANASHOW

111Gまでドキドキ

本機は、AT（純増約4枚/G）機で、ベースは50枚あたり、約50G。AT初当たり確率は1/459～292、出玉率は97.8～112.4%です。

天井は999Gで、擬似ボーナスに当選します。

■通常時

通常時は、リール上部のパネルにある花のランプが光れば大当たりというシンプルなゲーム性。当選契機は、ゲーム数解除とレア役となります。

注目は、ストック放出モード。これは、突入した際に、最大7個のボーナスをストックし、基本的に111G以内に、連チャンしていくもの。

ストック放出モード終了後、約50～66%で、ストック放出モードに再突入するため、連チャンへの期待から、即ヤメしにくい作りとなっています。

また、設定変更時の恩恵として、最低50%で「サービスタイム」へ。有利区間当選後、最短1Gで擬似ボーナス当選となります。

■解除ゲーム数

解除ゲーム数には、さまざまな特長があります。

ストック放出モード中は、1、3、7Gと11～111Gのゾロ目ゲーム数で解除。BIG BONUSの比率が、80%となっています。

そのほか、112～333Gで当選すると、ストック放出モード突入時のストック数が優遇。334～666Gは、レア役での当選確率がアップ。667G～999Gでは、BIGのみが1G連する、「超1G連モード」への移行率が高くなります。

■擬似ボーナス

本機の擬似ボーナスは、BIG BOUNDSとREG BONUSの2種類。

BIGは50G継続で、約200枚の獲得。REGは15Gで、約60枚となります。

消化中は、成立役に応じて1G連を抽選。リールの右にある、イリオモテヤマネコをモチーフにした「やまびかランプ」が点灯すると、1G連確定です。レア役やチャンスベルだと、期待度が高まります。

6号機の仕様上、ノーマルタイプは厳しいと言わざるを得ませんが、疑似ボーナスタイプでの出玉感と連チャン性を搭載した本機のような機械は、今後も多くの機種が登場が予想されません。

本機では、111Gをうまく使い、次も連チャンするかもしれないという期待感に加え、ハマれば「超1G連モード」の期待が高まるなど、ユーザーにどのゲーム数からでも打ってもらえる仕上がり。

運用では、設定変更時の50%で移行する「サービスタイム」に注目。ホールは甘くなることを嫌がらず、積極的に変更をかけてほしいところ。それに伴い、高設定も織り交ぜて運用することで、朝のボーナスだけ取り切ってしまう状況を防ぎ、設定判別につなげてほしいもの。

解析はまだ出そろっていませんが、偶奇での特徴が違うなどの可能性もあるので、全設定を使用し、データ収集を行ってもいいでしょう。

販促では、台間ポップで、ゲーム数ごとの特長や連チャンするフローを記載するなど、遊技者へ説明が必要。それが、新たな顧客をつかむチャンスにもつながります。

PROFILE

ハヤタ君

アテイン所属で、本名は加納謙太郎。SE業界からパチンコ・パチスロ業界へ転職し、8年。ブログ「ハヤログ」、およびTwitter（slomani_hayata参照）を使い、実践情報や店舗情報などを発信している。同時にパチスロコンサルタントとして、中小ホールを中心に、設定調整、機械選定、島レイアウトといった、営業の提案を行う。